



eラーニング 透析液安全管理基礎研修会

2月開催(プログラム内容変更)のお知らせ

透析液清浄化は今日の透析医療において必須となり、2010年4月の診療報酬改定から「水質確保加算」が認められました。現在ではオンラインHDFが保険収載され、厳しい基準の「水質確保加算2」が施設基準として求められています。透析液清浄化を達成するには、透析液を作製する工程の管理がもっとも重要であり、管理には生物学的汚染と化学的汚染の基礎知識が求められます。そこで、(公社)日本臨床工学技士会、透析関連安全委員会では、臨床現場で清浄化を実施するスタッフの基礎的知識の向上と、機器の修理および設置に携わるメカスタッフ等の養成を主眼とした研修会を企画し、平成27年度に開催致しました。

※本研修会は、平成29年12月に行われた実講習の映像コンテンツを用いた `eラーニング研修会、となります。是非この機会に受講をご検討ください。

■eラーニングとは？

主にインターネットを利用した学習形態のことです。当会のeラーニングシステムは、Adobe Flash Playerを利用して、動画配信を行っております。

■詳しい受講方法は、JSCホームページをご参照ください。

開催概要

■申込期間と受講期間 (定員：200名)

申込期間：平成30年1月4日(木)～1月18日(木)

受講期間：平成30年2月1日(木)～3月2日(金)

■受講対象者

(公社)日本臨床工学技士会 会員、非会員(企業社員含む)

■受講料 会員6,000円 非会員10,000円※

※(但し、4,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う)

■申込方法

当会会員システムe-プリバドより行っております。

詳細はJSCホームページをご参照ください。

■その他

「血液浄化専門臨床工学認定制度」に係る本研修会の取得単位は、10単位となります。

【講義内容】 (1講義45分)

講義Ⅰ 清浄化の基礎知識

(化学的・生物学的汚染と2016年版透析液水質基準のポイント)
おおうみクリニック 山本 英則 先生

講義Ⅱ 透析液組成を正確に測定するための基礎知識

新松戸中央総合病院 菅野 有造 先生

講義Ⅲ 「2016年版水質基準を達成するための手順」理解のための基礎知識

1) 透析用水製造に用いる原水の種類と対応
東亜大学 楢村 友隆 先生

2) 化学的汚染基準に対応した水処理装置の設計と管理
聖マリア病院 小野 信行 先生

3) 生物学的汚染に対応したCDDSの設計と管理
明理会 中央総合病院 星野 武俊 先生

4) メーカーが実施している微生物汚染を考慮したメンテナンス方法
MT-Japan 鴨下 洋一 先生

5) 臨床工学技士が実施しなければならない微生物汚染を考慮したメンテナンス方法
越谷大袋クリニック
本田 和美 先生

◆お問い合わせ

公益社団法人 日本臨床工学技士会

JACE研修センター (本部)

〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル 5階

お問い合わせはJSCホームページのお問い合わせフォームよりお願いいたします。